



みらいっこ号外 トトロ組お泊り保育

2015. 7. 18 みどり公園

楽しさいっぱい・ドキドキ・わくわくお泊り保育 7/17・18 テーマは探検！

楽しみにしていたお泊り保育いよいよ当日。開会のオリエンテーション後、バスに乗り込み子ども達だけの探検活動が始まりました。今年は天候に左右されない探検場所を設定しましたので、余裕をもって廻ることができました。まずは、昆虫館…伊豆沼の自然や昆虫を映像で見た後、チョウやとんぼの身近な昆虫から外国の珍しいカブト虫などの標本に目を輝かせました。次はレストランでの昼食。



くりこま高原駅前のエポカ展望台レストランは5階にあり、新幹線駅が下に見えましたが、残念ながら車両にはお目にかかれませんでした。1人1000円のハンバーグ定食をサラリと平らげ、次は鶯沢マインパークの地下探検へ。寒いくらいの坑内の空気と地底の暗さに悲鳴が響き渡る30分の探検は、今回のメイン活動にふさわしい内容でした。冷えた体とココロを温めるには、やはり温泉がぴったりでした。金成温泉「延年閣」は、長湯はできませんでしたが、気持ちだけはホッカホカになりました。アイスやジュースで涼を取り、さあ帰途へ。予定より30分早く帰着し、早速荷物の整理と夕食の準備。ホールにテントを3張設置して、6時10分にはカレー夕食会がスタートしました。映画会で食べるおやつをコンビニで買い物をし、少し怖い昔話を映像で見て心の準備をした後、肝だめしに突入しました。担任の友梨先生のパズルがお化けたちに奪われ、そのピースを取り返すという設定で、幼老交流館がその舞台となりました。先生たちの協力と抜群の演技力で、恐々ピースを手に入れた子供達は、達成感だけは十分に味わえたようでした。就寝はスムーズにいくと思われましたが、肝だめしの興奮もあり、全員寝入るまで思っていたより時間が掛かりました。外は、雨が降ったり止んだりでしたので、テントをホールに設置したのは正解でした。



朝の寝起きはスムーズでしたので、6時前には朝の三滝堂へ出発。静かでしっとりとした空気の中で顔を洗い、足を入れたりしながら身体を目覚めさせ、予定外でしたがアスレチック遊具でも遊んできました。諏訪公園でも、朝の新鮮な空気を吸い込みながら散歩したり駆け回ったり十分お腹をすかせて？ 7時30分に帰着。早速朝食タイムとなりました。ご飯・味噌汁・納豆・卵焼き・海苔・ふりかけ・梅干と、日本伝統のメニューに「おかわり!もっど!」の声が期待されましたが、なかなか食が進まない子が多かったのには、拍子抜けでした。



さて、日常とは違う宿泊体験は、楽しい、面白い、嬉しいなどのさまざまな経験ができた2日間でした。友達と力を合わせることや助け合うことの経験を通しクラスの団結力も強まりました。ひと味違う活動の中で感じたこと、その中で芽生えた様々な気持ちを大切に、今後の活動に活かし、充実させていきたいと思っています。どうか、子供達の話しにじっくりと耳を傾ける時間をとっていただいて、1泊の体験の中での成長を感じて頂けたらと思っています。

